



【警告】

- ・レンズが破損するので落下させないこと。
- ・分解しないこと。

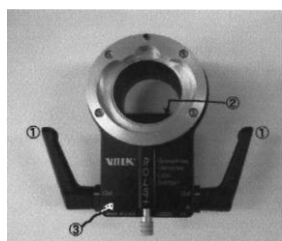
【禁忌・禁止】

- ・ロールス本体にいかなる滅菌処理・煮沸処理を行なわないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 外観図、構成

- (1) マグネットハンドル
- (2)ハウジング
- (3) ダイオードレーザー安全フィルター



ラインバーター ZEISS 用

* リンバーター
WILD 用/LEICA 用



VIT レンズ保持用ハンドル



キャリングケース



LEICA 用には標準型と L X 型とがある。

また、プリズムとは別にプラスレンズを組み込み、プラスレンズで観察すると焦点距離を短くすることが出来、それにより観察時の上下調整が少ない型式をロールス PLUS と称する。

ロールス前面	ロールス PLUS 前面
ロールス前面	L X 型前面
ZEISS 用後面	WILD 用/LEICA 用後面

原材料 : アルミニウム合金

2. 品目仕様等

(1) 外観

本製品の的外観に変形や破損などが認められないこと。
特にプリズムの割れ等がないか目視にて確認すること。

(2) 機能

使用する上で実用上の問題が認められず、正常に使用出来ること。

【使用目的又は効果】

本システムは眼科手術における手術用顕微鏡用の、観察イメージ再逆転用反射プリズムで、ボルク社独自の開発による単一エレメントである。本システムの使用により、眼底像や眼内に挿入した手術用器具を正像で観察できるばかりでなく、左右眼の融像、高い光透過性、光学系の優れた透過性を保証し、眼球内の観察をあらゆる面で改善する。ボルク製ファンダスレンズの広角ビトレクトミーレンズと併用して、黄斑部高倍観察から、鋸状縁までも含むパノラマ観察まで手術野の観察可能範囲を広げる。本品は ZEISS 製、WILD 製及び LEICA 製の手術用顕微鏡に簡単に取付けることができる。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

【使用方法等】

1. 使用前

- (1) 顕微鏡及びアクセサリーの電源を切り、顕微鏡を使い易い位置で固定してビームスプリッターのアクセサリーを倒像鏡なども含めて全て取り外す。
- (2) 顕微鏡の上部アセンブリ用固定ネジを緩めること。
- (3) 顕微鏡基から顕微鏡の上部アセンブリ全てを取り外すこと。
- (4) 本製品本体を執刀医師から”VOLK”の文字が読める様に水平に支え、本製品下部のオス・フランジロックを顕微鏡基の上側メス・フランジロックに滑り込ませること。
- (5) 両方のフランジが互いに確実に収まったことを確認し、必要ならば本製品を左右に少し回転させて、確実に合わせること。
- (6) 次に顕微鏡基の固定ネジを締めて本製品を顕微鏡基に固定させること。
- (7) 本製品から保護カバーを取り外し、顕微鏡上部アセンブリの下側オス・フランジロックを本製品上側のメス・フランジロックに、アセンブリが正しい向きになることを確かめながら滑り込ませること。
- (8) 二つのフランジが互いにしっかりと合っていることを確認し、必要ならば顕微鏡上部アセンブリを左右に少し回転させ、確実に合わせること。
- (9) ビームスプリッターを取り付けた後、顕微鏡本体の床面ロックと姿勢ロックを解除し、顕微鏡及びアクセサリーに電源を投入すること。

2. 使用中

- (1) 本製品の上下位置を調整し、観察する。

3. 使用後

- (1) 顕微鏡及び本製品に血液等の汚れがないことを確認し、汚れがある場合には院内手順に従って清掃すること。
- (2) 清掃後、取り付け要領とは別の方法で本製品を顕微鏡から取り外すこと。

【使用上の注意】

1. 絶対にどんな液体にも浸さないこと。
2. プリズムの汚れを取ろうとしないこと。
3. 分解しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管にあたっては、保管期間の長短に関わらず必ず乾燥させること。
2. 滅菌済のものを保管するにあたっては、汚染を防ぐため清潔な場所に保管すると共に、滅菌処理の有効保管期間の管理をすること。

【取扱い上の注意】

故障の原因となる恐れがあるため、本製品を落下させたり、強い衝撃を与えないよう注意すること。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項（使用前毎回）

- (1) 本製品外観の損傷の兆候を目視で確認すること。
- (2) 本体の外装部分は僅かに湿らせたガーゼ等で拭く程度にすること。
- (3) ダイオードレーザーフィルターを清拭する場合はボルク社クリナー(POLC)を使用すること。
- (4) マグネットハンドル/VIT レンズ保持用ハンドルは洗剤・水で洗い、乾燥後にオートクレープその他の滅菌法で処理すること。
- (5) VIT レンズのコンタクト側は生ぬるい水で表面の汚れを落とし、柔らかいリントレス布で水分を取ること。
- (6) 大きなガラス側レンズはアルコールを多少浸したリントレス布かPOLCで清拭すること。

2. 業者による保守点検事項

本製品を安全に使用するために業者による保守・点検を推奨する。業者による保守・点検については製造販売会社へ問い合わせること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

1. 製造販売業者：

株式会社 キーラー・アンド・ワイナー
TEL：03-3815-7787

2. 製造業者：

Volk Optical Inc.
(ボルク社：アメリカ)

取扱説明書を必ずご参照下さい。